

## 地域×企業×行政がつくる災害時緊急避難マップで 「津波避難を考えるワークショップ」を開催

今回、吉田校区まちづくり協議会が小倉南区役所と防災啓発に関する共同宣言を交わした情報企画・制作会社である民間企業（株式会社spoon）と連携して作成した吉田校区災害時緊急避難マップを活用し、津波に関するワークショップを開催します。

このマップは、市民主体のまちづくりを推進するため、活動費の一部を行政が補助する「まちづくりステップアップ事業」の採択を受け、地域の知恵と企業の技術（雨に強い特殊合成紙）により生み出された世界に一つだけのマップです。

南海トラフ地震のリスクが高まる中で、地域が主体となって取り組む「誰一人取り残さない」災害に強いまちづくりの様子を是非、ご取材ください。

### 【開催概要】

日時：令和8年2月21日（土）13:00～15:00

場所：吉田市民センター

小倉南区中吉田六丁目27番5号

内容：①区防災担当による講話（津波を知る）

②吉田校区災害時緊急避難マップを活用し、  
津波避難を考えるワークショップ

対象：吉田校区住民（50人程度）



校区マップ 表(左)、裏(右)

～「いつも」と「もしも」は紙一重～

### 【災害時緊急避難マップの特徴】

・災害時の危険区域や避難場所が明記されており、緊急連絡先や備蓄品リストも記載できるようになっている。

・万一、逃げ遅れて孤立した場合など、裏面の「災害・救援情報表示シート」を掲示することで、早期の発見に繋がったり、支援を受けることができる。

※A2サイズ(420mm×594mm)ドローンでの視認性も実証済み、耐久性・耐水性に優れた素材

### 【災害時緊急避難マップの狙い】

・世界にひとつだけのマップをワークショップに活用することで、災害を「自分事」として捉え、これまで以上に質の高い防災啓発が推進される。

・家庭内で日頃から目につく場所に掲示することで、自然に防災意識が高まり、有事の際の避難行動に繋がることが期待される。

・ワークショップ終了後には、校区の住民へ配布(1,000部)する予定となっている。

### 【問い合わせ】

小倉南区役所コミュニティ支援課 森河原(係長) 廣永(主査) 電話 093-951-0201